令和８年１０月３０日

学校だより

第８号

東京都立田園調布特別支援学校
大田区田園調布 5-43-6
電話 3721-6861
URL：https://denenchofu-sh.metro.ed.jp



体験を通した学び

副校長　楠本　祐也

朝夕には肌寒さを感じる季節となりました。秋の深まりとともに冬の訪れを少しずつ感じる頃となりました。生徒たちは、日々の学習や様々な行事に取り組む中で、一人一人がそれぞれの力を発揮し、着実に歩みを重ねています。

10月２日（金）には１年生が地域清掃を行いました（２年生は雨天中止。３年生は11月下旬実施予定）。日頃の感謝の意を込めながら、学校周辺の清掃活動に取り組むことで、生徒の社会性を養うことをねらいとしています。

10月７日（水）には総合防災訓練を実施しました。災害発生時に備え、消火訓練、起震車訓練、煙体験などの様々な訓練を行いました。今回から、校外避難の訓練として、学校周辺を集団で歩行する練習を取り入れました。学校外での活動を行うことで、実際の災害時を想定した実践的な訓練となりました。

10月22日（木）・23日（金）、１年生は、１泊２日で山梨県への移動教室に行ってきました。宿舎では、友達と一緒に食事をしたりお風呂に入ったり、あるいは、部屋ではカードゲーム等で遊んだりするなど、寝食を共にしながら楽しい思い出を作ることができました。また、博物館、水族館、道の駅など、地域の文化や自然に触れながら公共の場での過ごし方も体験的に学ぶことができました。１泊ではありますが、家庭を離れて生活する経験は、生徒たちにとって、自分の荷物を整理したり準備したりすること、先の予定を見越して時間を意識しながら行動すること、集団生活のきまりや社会生活上のルールを考えることなどを通じて、卒業後の自立と社会参加に向けた貴重な成長の機会であったと思います。保護者の皆様には、宿泊行事に向けた様々な準備など、御協力をありがとうございました。11月下旬には２年生も大阪方面への修学旅行を実施予定です。

学校での教育活動は、学校の中だけでは成り立ちません。本物を見て、本物に触れ、人と直接関わるリアルな体験には、教室の中だけでは得ることのできない学びがあります。そこで感じた驚きや喜び、発見は、生徒の興味・関心を広げ、次の学びへとつながります。これからも家庭・地域・関係機関の皆様との協力関係を大切に、生徒たちの心が動く体験的な学びの場を作っていきたいと考えています。

引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。